

家庭教育支援者の養成研修修了者の地域での活動状況調査

調査協力をお願い

本調査は、当センターで開催する家庭教育支援者の養成研修修了者の地域における活動状況等を把握し、今後の研修プログラムの改善や、修了者が組織する活動団体の支援の充実に向けた基礎データとするものです。

御多用中誠に恐縮ですが、調査の目的を御理解いただき、御協力をお願いいたします。なお、調査結果は統計的に処理しますので、皆様の回答を個別に公表することはありません。

栃木県総合教育センター 生涯学習部

I 研修修了後の状況について

問1 あなたが修了した研修はどれか、あてはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 家庭教育支援プログラム指導者研修 | 2 家庭教育オピニオンリーダー研修 |
| 3 どちらの研修も修了した | |

問2 研修修了後、家庭教育支援への興味関心がどうなったか、あてはまる番号に○をつけてください。

家庭教育支援に関する興味関心が

- | | | | |
|--------|----------|----------|--------|
| 1 高まった | 2 やや高まった | 3 やや低下した | 4 低下した |
|--------|----------|----------|--------|

問3 研修修了後、活動への参加意欲がどうなったか、あてはまる番号に○をつけてください。

家庭教育支援に関する活動への参加意欲が

- | | | | |
|--------|----------|----------|--------|
| 1 高まった | 2 やや高まった | 3 やや低下した | 4 低下した |
|--------|----------|----------|--------|

問4 家庭教育支援に関するあなたの活動について、あてはまる番号に○をつけてください。

研修修了後、家庭教育支援に関する活動を

- | | |
|---------|----------|
| 1 行っている | 2 行っていない |
|---------|----------|

(※かつて活動していた場合や、コロナ禍で最近活動していないが、活動団体に所属する等、時機が来ればすぐ活動できる状態であれば、1 行っている を選んでください。)

⇒ 1を選んだ方は問5、2を選んだ方は問16へ進んでください。

問5 活動に参加した主な理由は何か、次の中からあてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。その他の場合には、【 】内にお書きください。

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1 居住地域で活動のニーズが高い（と感じる） | 2 研修での学びを生かしたい |
| 3 共に活動する仲間の存在があった | 4 家庭教育支援に貢献したい |
| 5 自分の経験や特性を生かしたい | 6 市町からの働きかけがあった |
| 7 活動団体からの働きかけがあった | 8 活動自体が生きがいとなっている |
| 9 その他 | |

【

】

問6 行っている（いた）活動の概要や特徴、所属団体名などをお書きください。（自由記述、複数回答可）

資料2

主なヒアリング内容（ヒアリング先への事前送付用）

質問項目	回 答
①活動・事業の実態	<p>概要</p> <p>ねらい/目的/意図</p> <p>想定している地域のニーズ/課題</p> <p>実施までの過程（連携先、必要な連絡調整等）</p> <p>事業の成果と課題・モチベーション</p>
②研修での学びと活動・事業との結びつき	<p>研修受講のきっかけ</p> <p>研修で学んだことの活用</p>
③今後の活動・事業の見通し	<p>改善策</p> <p>新たに考えている展開</p>
④今後活動を考えている方へのアドバイス	
⑤その他	